シンポジウム

シンポジウム 1

第1日目 3月3日(木) 8:30~11:30 第1会場 花A+B 改めて腸閉塞を考える

司会 帝京大学ちば総合医療センター 外科 幸田 圭史

国立大学法人三重大学大学院医学系研究科 生命医科学専攻

臨床医学系講座 消化管・小児外科学 楠 正人

指定発言 滋賀医科大学 バイオメディカル・イノベーションセンター

谷 徹

SY1-01 胃癌術後腸閉塞手術症例の検討

国立がん研究センター中央病院 胃外科 和田 剛幸

SY1-02 鏡視下胃癌手術時代における腸閉塞への対応—1141 例の検討から—

和歌山県立医科大学 第2外科 尾島 敏康

SY1-03 癒着性腸閉塞に対する腹腔鏡手術

横須賀共済病院 外科 渡邉 純

SY1-04 腹腔鏡下手術で治療可能な小腸絞扼性イレウスの特徴と手術成績

刈谷豊田総合病院 外科 早川 俊輔

SY1-05 術後腸閉塞に対する腹腔鏡下手術の有用性

北里大学 医学部 外科 中村 隆俊

SY1-06 腹腔鏡下に行った癒着性腸閉塞に対する手術成績

東邦大学医療センター大橋病院 外科 渡邊 良平

SY1-07 癒着予防シート使用例における消化器手術後の癒着性腸閉塞の現状と問題 点―2472 例の cohort 研究―

三重大学大学院 消化管・小児外科学 毛利 靖彦

SY1-08 腹腔鏡下大腸癌手術における吸収性癒着防止材による腸閉塞予防効果 帝京大学 外科 藤井 正一

SY1-09 今日の腸閉塞診療一絞扼診断におけるスタンダードはどこにあるのか?

日本医科大学 消化器外科 青木 悠人

SY1-10 超音波による腸閉塞の診断

川崎医科大学 検査診断学(内視鏡・超音波) 今村 祐志

SY1-11 臨床現場で使える<痛み>に注目した腸閉塞の画像診断、治療、手術判断 筑波学園病院 外科 飯田 浩行 SY1-12 腸閉塞に対する高圧酸素療法の効果

東北大学 消化器外科学 小野 智之

SY1-13 腸閉塞に対する早期手術の有用性

北海道社会事業協会余市病院 外科 那須 裕也

シンポジウム2

第1日目 3月3日(木) 15:00~17:00 第1会場 花A+B 腹部救急領域における敗血症性 DIC の治療戦略

司会 金沢大学 医学部 消化器・腫瘍・再生外科学 太田 哲生

佐賀大学医学部 救急医学

阪本雄一郎

指定発言 慶應義塾大学医学部 外科学

北川 雄光

SY2-01 敗血症性 DIC は AT 活性によって治療法を変更する

産業医科大学 医学部 救急医学 真弓 俊彦

SY2-02 敗血症性臓器障害の病態解明と診断および治療

金沢大学 消化器·腫瘍·再生外科 宮下 知治

SY2-03 腹部救急領域における DIC の病態・診断について

北九州市立八幡病院 消化器・肝臓病センター 岡本 好司

SY2-04 消化器外科領域における rTM の可能性

田附興風会医学研究所 北野病院

消化器センター外科 内田洋一朗

SY2-05 腹部救急疾患における DIC 治療の実際―臨床現場からの提案―

函館五稜郭病院 集中治療センター 小林 慎

SY2-06 リコンビナントトロンボモジュリンが敗血症性 DIC 治療に与える影響

聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科 片山 真史

SY2-07 傾向スコアマッチングを用いた腹部緊急手術における敗血症性 DIC に対する rTM の有用性の検討

済生会熊本病院 外科 小川 克大

SY2-08 DIC 合併重症急性膵炎の成績と治療戦略

昭和大学 医学部 内科学講座 消化器内科学部門 北村 勝哉

SY2-09 PMX が施行された重症敗血症症例に於ける PT-INR 測定の意義

獨協医科大学 第二外科 渋谷 紀介

SY2-10 敗血症性 DIC 治療―次に我々が目指すべき道―

福岡大学医学部 救命救急医学講座 石倉 宏恭

共催:旭化成ファーマ株式会社/ファイザー株式会社

シンポジウム3

第1日目 3月3日(木) 8:30~10:30 第2会場 花D 最近の食道胃静脈瘤緊急例に対する治療戦略

司会 東京女子医科大学 消化器病センター 消化器内視鏡科

中村 真一

日本医科大学多摩永山病院 外科 吉田 寛

指定発言 九州大学大学院医学研究院 災害救急医学 橋爪 誠

SY3-01 食道・胃静脈瘤出血に対する治療の現況—内視鏡治療を中心に

東京女子医科大学 消化器病センター 中村 真一

SY3-02 食道静脈瘤に対する内視鏡的食道静脈瘤結紮術 (EVL) による緊急止血と 追加治療としての Bi-monthly EVL の治療成績

多根総合病院 消化器内科 中尾 栄祐

SY3-03 最近の胃静脈瘤緊急出血例への対応

国吉病院 消化器外科 近森 文夫

SY3-04 静脈瘤出血の現状と治療成績

札幌厚生病院 第3消化器科 佐藤 隆啓

SY3-05 胃穹隆部静脈瘤に対する治療戦略

北里大学 消化器内科 日高 央

SY3-06 難治性消化管静脈瘤に対する腹腔鏡下脾摘および胃上部血行遮断術の治療 成績

九州大学大学院 先端医療医学/

九州大学大学院 消化器総合外科 赤星朋比古

SY3-07 胃静脈瘤出血に対する成績とその治療方針

大分大学 医学部 消化器・小児外科 太田 正之

SY3-08 複数回の B-RTO を実施した症例の検討

福岡市民病院 外科 富川 盛雅

シンポジウム4

第2日目 3月4日(金) 14:00~16:30 第1会場 花A+B 腹部外傷における腹腔内出血コントロール—Interventional Radiology vs Damage Control Surgery

司会 公立豊岡病院 但馬救命救急センター 小林 誠人

済生会横浜市東部病院 救急救命センター 船曳 知弘

指定発言 聖マリアンナ医科大学 放射線医学教室 中島 康雄

SY4-01 腹部骨盤外傷に対する緊急手術と IVR のコンビネーション治療の有用性 および IVR の限界

北里大学医学部 救命救急医学 片岡 祐一

SY4-02 大量腹腔内出血に対する治療戦略

埼玉医科大学総合医療センター

高度救命救急センター 松田 真輝

SY4-03 重症腹部外傷に対する当センターの止血戦略

山梨県立中央病院 救命救急センター 岩瀬 史明

SY4-04 鈍的外傷による腹腔内出血コントロール〜当センターでの治療戦略 新潟大学大学院 消化器・一般外科/

新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター 滝沢 一泰

SY4-05 重症腹部外傷に対する治療戦略

日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター 安松比呂志

SY4-06 腹部外傷に対する当院の止血戦略~開腹と IVR は止血術の両輪だ~

りんくう総合医療センター

大阪府泉州救命救急センター 林 伸洋

SY4-07 当院で施行した腹部鈍的外傷後の IVR 止血術 36 例の検討

埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科 高橋 大雄

SY4-08 肝脾損傷における手術療法 (OM) と非手術療法 (NOM) の判断とそ の選択

九州大学大学院 先端医療医学 赤星朋比古

SY4-09 腹部外傷における腹部出血コントロール

岩手県立久慈病院 救急センター 皆川 幸洋

SY410 脾損傷における初期治療と経過に対する検討

近畿大学医学部附属病院 救命救急センター 濱口 満英

SY4-11 腹腔内出血を伴う重症肝損傷および脾損傷に対する IVR

日本医科大学 放射線医学 杉原 史恵

シンポジウム5

第2日目 3月4日(金) 8:30~10:30 第6会場 グレース 腹部疾患に対する初期診断と初期治療―総合診療医の役割―

> 広島大学 総合内科・総合診療科 司会

進 田妻

埼玉医科大学 総合診療内科

今枝 博之

福岡大学 医学部 消化器外科 指定発言

山下 裕一

SY5-01 腹部救急疾患における当院の救急診療体制―総合診療医の役割と専門医と の連携―

名古屋市立大学 消化器·代謝内科学

梅村修一郎

SY5-02 腹痛患者に対する当診療科による院内トリアージの実際

済生会横浜市南部病院

豊田 洋

SY5-03 当科における消化器疾患の緊急入院患者について

埼玉医科大学病院 総合診療内科

山岡 稔

SY5-04 当院における腹部疾患に対する初期診療医の現状と問題点

長崎大学病院 救命救急センター

猪熊 孝実

SY5-05 非都市部医療過疎地域での外科系医師参加型の兼任総合診療科

雲南市立病院 外科・地域総合診療科

森脇 義弘

SY5-06 総合診療医は腹部救急医療の危機を打開するカギになる

麻生飯塚病院 外科

梶山 潔

SY5-07 当院における総合診療医を中心とした腹部救急診療の現状

東邦大学医療センター大森病院

総合診療・急病センター

島田 長人

SY5-08 急性腹症における、大学病院総合診療科の役割

日本医科大学 総合診療科/

日本医科大学 消化器外科

菊池 友太

SY5-09 3次救命救急センターにおける総合内科医の診療

名古屋第二赤十字病院 総合内科

横江 正道

SY5-10 腹痛症例における体外式超音波検査の有効性

川崎医科大学 総合臨床医学 塚本 真知